

第1回教育研究所運営協議会

6月17日（火）に野洲図書館で第1回野洲市教育研究所運営協議会を開催しました。

運営協議会委員は、校長代表1名、教頭代表2名、教諭代表1名、市PTA連絡協議会1名、市内各校運営協議会委員代表2名、園長代表2名、県総合教育センター代表1名の計10名です。当日は、関係機関から担当者8名も参加し、計16名（2名欠席）で今年度の教育研究所の事業・基本方針を協議しました。以下に概略を示します。

2025(令和7)年度 研究所の事業・基本方針



A 教育研究所の事業について

1. 本研究所の目的

教育に関する調査研究及び教育関係職員の研修を行い、本市教育の振興に資することである。
(野洲市教育研究所条例第3条)

2. 教育研究所の主な事業

- | | | |
|-------------|-------|----------------------|
| (1) 研修・研究助成 | …………… | 教師力のスキルアップ授業研修等 |
| (2) 調査研究 | …………… | 研究員によるテーマ研究、まなび野洲検定等 |



野洲市教育研究所2025リーフレット（別紙）

B 野洲市の教育 「具体的な施策」より 教育研究所に関連した箇所の抜粋

【令和7年度 野洲市の教育方針】より

1. 令和6年度をふりかえって

①全国学力学習調査から

- ・「複数の資料を読み解いて自分の考えをまとめ、根拠を示してそれを表現する力」に課題
- ・意欲、創造性、協調性、忍耐力といった「非認知能力」の獲得に課題

②教職員の資質向上

- ・教職に対する強い情熱や使命感、子どもに対する愛情や責任感を持つ教職員の育成
- ・若手教職員に対する個別指導（授業力向上）の取組

2. 令和7年度の具体的な施策

①子どもの「生き抜く力」を育てます～学校教育を中心として～

- ・全国教員研修プラットフォームを活用し、いつでもどこでも研修を受ける機会が設けられていることを生かしながらか本でも独自の研修を企画・考案し、取り組んでいく。

・話し合い活動など言語活動を工夫していくことが必要
・総合的な学習の時間や体験活動を通して、豊かな人間性を育むことが必要



委員の皆様からは、学校との関わりや若手教員の育成の現状及び感謝のご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見を反映できるよう努めてまいります。

まなび野洲チャレンジ！ 30

No.6のまなび野洲チャレンジの問題について訂正があります。
北村季吟が仕えた将軍は誰でしょうという問題で、③徳川吉宗を正解としていましたが、正しくは②の徳川綱吉でした。
お詫びさせていただきます。

今回はこの問題です。正しい答えの番号はどれでしょう。

答えは、最下段に載せています。



《 観音像1体と阿弥陀如来像2体 》

野洲中学校の裏山に福林寺跡摩崖仏がひっそりと点在しています。中には、傷つけられ痛々しい被害にあっているものもありますが、さまざまな時代に摩崖仏が、仏師・素人を問わず掘られた様子がうかがわれます。中でも、特に注目されるのが、大きな岩に彫られた観音像1体と阿弥陀如来像2体です。どちらも〇〇初期の作で、小さいながらまるで木彫りのような繊細な造りで、優れた出来栄です。

さて、〇〇に入るのはどれでしょうか？

①平安時代

②鎌倉時代

③室町時代

④江戸時代



おすすめの作者



今回は「喜多川ワールド」と呼ばれるその独特の世界観が、小学生から高齢者まで幅広い年齢層から愛され、その影響力は国内に止まらず、現在は多数の作品が台湾・韓国・中国・ベトナムでも翻訳出版されており、講演の講師としても人気を博している 喜多川 泰 さんの作品の紹介です。



特別限定文庫版 Discover
記念カード付
125万部突破
もし「明日」が無限にあるわけではないとしたら、あなたは、「今日」をどう生きますか？

『君と会えたから……』

喜多川 泰 著 出版社 ディスカヴァ

喜多川泰さんのベストセラーが新装版で登場!125万部突破。
もし「明日」が無限にあるわけではないとしたら、あなたは「今日」をどう生きますか？

十七歳の夏休み。いたって平凡な高校生のヨウスケは、将来に対する漠然とした不安を抱えながらも、やるべきことは何もせず、やりたいことも見つけられず、ぼんやりとした毎日を過ごしていました。ある日のこと、ヨウスケは美しく謎めいた女の子ハルカと出会います。そして、彼女が父親から学んだという、素晴らしい人生をおくる方法を教わることになります。いつしか彼女に恋心を抱くヨウスケだったが、ついに彼女の秘密を知って……青春×自己啓発小説の真骨頂。



115万部突破
将来のことを考えると不安になるきみへ。
「五年後の自分の可能性を舐めるなよ」
夢に向かって挑戦する勇気をくれる物語

『スタートライン』

喜多川 泰 著 出版社 ディスカヴァ

新装版になって登場!115万部突破。
自分の心にブレーキをかけているのは、自分自身。
未来は、ぼくらが考えている以上に、楽しいことであふれている。
将来のことを考えると不安になる君へ。
「五年後の自分の可能性を舐めるなよ」
夢に向かって挑戦する勇気をくれる物語！
「喜多川ワールド」フルスロットル！